農業生産基盤情報通信環境整備事業

令和８年度東北地域デジタル化推進関係省庁等説明動画公開
令和８年11月

令和９年度予算概算要求額　1,004百万円（前年度 655百万円）

＜対策のポイント＞

農業者が減少する中、生産性の向上、生産コストの低減に向け、**農業水利施設等の管理の省力化・高度化**や**スマート農業の実装**を推進するとともに、**地域活性化を促進**するため、農村地域における**情報通信環境の整備**を支援します。

＜事業目標＞

情報通信環境の整備に取り組む地区（約100地区［令和11年度まで］）

＜事業の内容＞

１．計画策定事業

① 計画策定支援事業

情報通信環境に係る**調査、計画策定に係る取組**を支援します。また、**情報通信分野の知見を持つ人材を育成する取組**を支援します。

② 計画策定促進事業

事業を進める中で生じる諸課題の解決に向けたサポート、ノウハウの横展開等を行う**民間団体の活動**を支援します。

２．施設整備事業

① **農業水利施設等の管理の省力化・高度化やスマート農業の実装に必要な光ファイバ、無線基地局**等の**情報通信施設及び附帯設備の整備**を支援します。

② ①の情報通信施設を**地域活性化に有効活用するための附帯設備の整備**を支援します。

【実施要件】

・事業実施計画を策定していること（１、２の事業）

・総事業費200万円以上　等（２の事業）

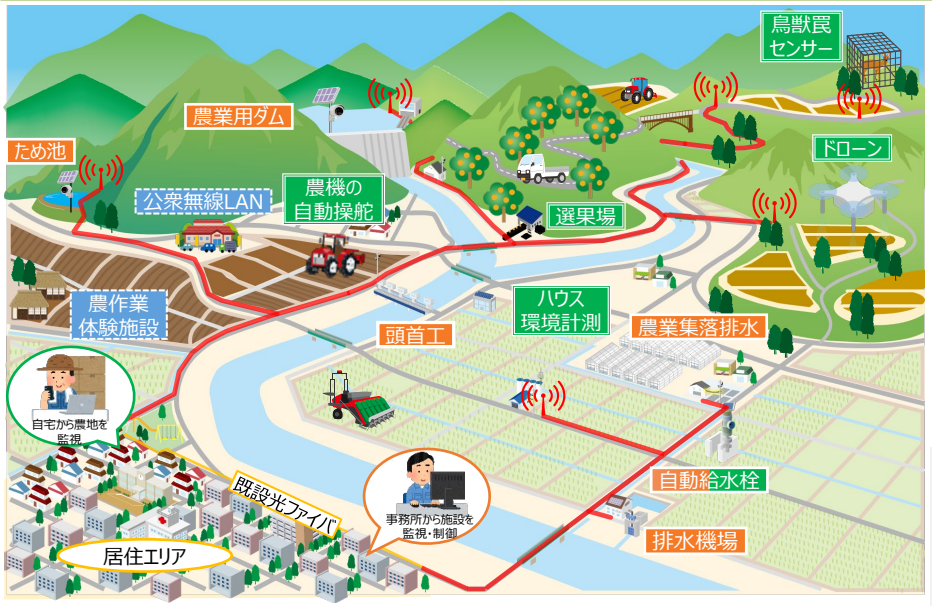
＜事業の流れ＞

国 →（定額、1/2等）→ 都道府県（１①、２の事業）→ 市町村等（１①、２の事業）

国 →（定額）→ 民間団体（１②の事業）

（注）上記要求額のほか、事項要求

＜事業イメージ＞



事業活用事例（A地区）



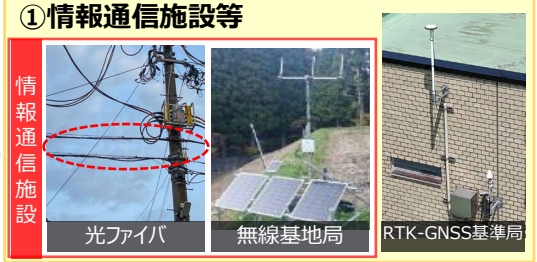
○ **計画策定支援事業を活用**し、地域一体となって事業を推進する**取組体制を構築**。

○ 国営事業によるほ場整備と併せて、**無線基地局**を整備し、農機の自動操舵のための**RTK-GNSS基準局**、**自動給水栓等**を導入予定。

（情報通信施設の活用例）

- スマート農業の実装に関する利用
- 農業水利施設等の管理の省力化・高度化に関する利用
- 地域活性化に関する利用

①情報通信施設等



②附帯設備　（単独整備も可能）　※下線部は拡充内容



［お問い合わせ先］　農村振興局地域整備課　（03-6744-2209）